

新撰組と三条小橋池田屋

桂小五郎像がなぜあの場所に?

修徳地名研究会 小 西 宏 之

修徳地名研究会は毎月第3月曜日に会議室で開催している。町名だけでなく、その土地にある石碑や像などにも、会員のみなさんの興味が注がれる。

新撰組が勤皇の志士を襲った「池田屋の石碑」が以前は鴨川の西詰にあった。『大系日本の歴史12(小学館)』も、鴨川西詰と書いていた。ところが今は、それが「三条小橋西入ル北」にある。どちらが正しいのか。

大河ドラマ「八重の桜」でご存じの「堺町御門の変」で長州藩が退けられ、長州浪人300人が京都に入ったとか、元治元年(1864)旧暦の6月5日の祇園祭の前日の混雑につけてこんで浪士たちが市中に火をつけるとか、騒然とするなか志士の下僕や支援者の商人が捕えられた。これを壬生屯所から救い出すため、池田屋で相談することになり、桂小五郎も夜9時10分頃に池田屋を訪ねた。しかし、まだ誰も来ていなかったので、桂は対馬屋敷(高瀬川三之舟入にあった)に大島友之允を訪ね、そのまま、長州屋敷(二之舟入にあった)に帰ってしまった。

同じ午後9時10分頃、浪士狩りは一刻も猶予できない状況のなかで、新撰組近藤隊は、会津藩の隊がなかなか到着しないのに痺れを切らし、三条小橋へ直行した。「三条河原町東角から三条通北側に大津屋ほか4軒東に池田屋がある。……木屋町通を一気に三条小橋まで来た近藤隊は、前方左手の一軒(寺田屋)からもれているあかりを目にした。直感的に怪しい!と感じ。。。。(『近藤勇の手紙』、富成博『新撰組池田屋事件顛末記』)」とあり、近藤は、「沖田(総司)、永倉(新八)、藤堂(平助)、近藤(周平)をつれて、池田屋の入口を入っていった(『近藤勇の手紙』)」。永倉新八の『浪士文久報国記事』にも「三条小橋の北側に池田屋という旅籠屋があり、そこには長州人がいる様子であった」とある。

薩摩藩も京都の町人たちも、桂小五郎は池田屋で殺されたと思い込んでいたので、桂にとっては京都に潜伏するのに好都合であったらしい。京都ホテルオークラの前の桂小五郎の像がある位置に長州藩京屋敷があった(実際はもう少し北、日銀のあたり)。これらの史料から、池田屋は三条小橋西入にあって、鴨川の西詰ではなく、現在の石碑の位置が正しいということになる。



池田屋騒動のあと



桂 小五郎の像

修徳自治連合会特別顧問の篠原實様は、長年にわたり地域の青少年のために非行防止や有害環境の浄化など、数々の活動に貢献され幾多の表彰をうけられました。

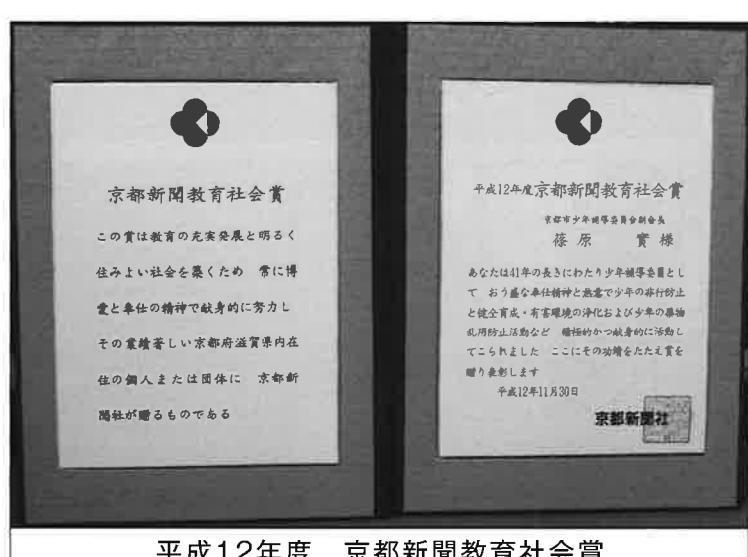
一端ではありますがここにご披露させていただきます。これからもお元気で活躍されることを願っております。



平成二十五年十一月十四日
京都市教育委員会

あなたは永年にわたり京都市少年補導委員会副会長として地域に根差した非行防止活動を推進するとともに少年が生き生きと社会活動に参加できる環境づくりに尽力するなど本市青少年の健全育成に多大の貢献をされました
よつてここに教育委員会表彰規則によつて表彰します

表彰状
篠原 實様



平成12年度 京都新聞教育社会賞



平成25年10月21日
京都府交通安全対策協議会
交通安全功労等表彰
浅野 三朗（材木）
修徳消防分団

表彰

平成26年1月7日

受賞者のお知らせ

おめでとうございます

川柳 ひとときのうた

均衡を保ち落ら着くやじろべえ
先まわりしても同んなど花だつた
傷口を押さえてくれたおぼろ月
頼れる友がこの世にもあの世にも

女神さま合図はしつかり頼みます

下京シルバー作品展

下京老人福祉センターで 開催

1月24日（金）25日（土）の2日間に、下京シリバークラブの主催で会員の方々がつくられました手芸品、書道、絵画、写真、模型など、数多くの作品が展示されました。多くの方が来られており、皆様が力作揃いに感嘆しておられました。来年も行われます。ぜひ見に来て下さい。

(文責 高橋)

平成26年2月25日
申します
お悔み
訃報

平成25年4月20日
京極壹治朗（深草）
享年78

熊谷 庄治（坂東屋）
享年61
(修徳自治連合会理事)

また、邪馬台国問題も研究をはじめました。今後、大和政権のはじまりの纏向遺跡の研究や、出土の勢力が大和を支配した説も検討していく予定です。

それより歌うことは違う
ことです。童謡や小学校唱歌などもあります
お気軽にご参加ください。

		平成25年10月17日
今井 美月 (玉津島)	転入 よろしく (敬称略)	平成25年11月27日
宮川喜久子 (大江)	享年 91	平成25年11月27日
大藤織維 (株) (元両替)	松本 武夫 (小田原) 享年 96	平成25年12月19日
山中 康裕 (徳万) 平成26年2月	山上 明美 (坂東屋) 享年 67	平成26年1月15日
成影 幸仁 (中野之) 平成26年2月		
八木 収一 (元両替) 平成26年1月31日		
沈希 麻里子 平成26年2月		

同好会へのお誘い



子どもたちの発表と質問



聞きに来られた方々

女性会「女性の集い」

女性会 北川 恭子

12月7日（土）女性会
恒例の「女性の集い」が
上田副会長の司会で始ま
りました。今年も約12
0名の参加で会場がいつ
ぱいになりました。

最初に、中村順恵会長
より、逝去されました櫻
田会長が女性会の行事に
必ず参加して下さり、
この「女性の集い」も樂
しみにして下さっていた
事が残念でならないと話
されました。

そして新しく就任され
た福井謙三会長、小梶俊
男施設長の御挨拶。乾杯
の後、楽しい食事タイム
に移りました。毎年中村
会長手作りのあさりのお

吸い物、お煮しめ、お代
わりされる方もあり好評
でした。お腹も満たされ
た頃にゲームに移り、皆
様に楽しんで頂こうと恥
ずかしながらコスチューム姿で登場したり、イラ
ストゲームの中では、小
梶施設長や中村正和分団
長のイラストもありまし
た。イラストが当たった
方々は鉢植えのかわいい
花が景品です。

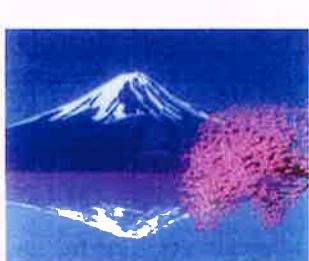
次にピンクのグラデー
ションのロングドレス姿
が素敵な声楽家、豊田弥
生先生です。オペラ椿姫
「乾杯の歌」では、豊田
先生の歌の世界に酔いし
れ引き込まれました。最
後に全員で豊田先生指導
で「いつでも夢を」「上
に向いて歩こう」を合唱

しました。秀子副会長の閉会の挨拶
からリンゴのプレゼント
や大当たりの景品、皆さん
が沢山でした。女性会
も和やかに、お隣の方や、
残はつきませんが、中村
お向かいの方がたと樂し
くおしゃべりをされ、名
士会の活動を皆様と共に進
めていただけたと樂しくお祝い致しました。



すてきなコスチュームの方々

かな杉木立と、見ごろの
もみじと、朱の門の絶好
のロケーションで集合写
真。全員サイレントにな
ると、溪流の音が耳に心地
よい。門脇には厄年の説
明の立札が。しかし全員
は厄年は通過で関係なし。
西本宮参詣をませて
バスに戻る。坂本の町を
ひとめぐり。点在する延
暦寺別院の寺々を巡回し
散。いつものことながら
お忙しい中をご参加の皆
さん、ありがとうございました。



富士山



小梶施設長



サザエさん



ドラえもん



中村分団長

六月の頃でしたが、女性の集いに会長の顔の
「イラスト」を書かせて頂いて、「ゲーム」に使
つてよろしいかと尋ねたら、「孫が見たら喜ぶ
だろう」とにこやかな、嬉しそうな顔で答
えて下さった言葉が、今なお耳から離れません。
女性会を心にかけて下さって有難うございま
した。

中村 順恵

桜田会長を偲んで



12月3日午前10時30分。
空いっぱいに立ち込めた
朝霧でクリーミム色に覆わ
れた五条通り。修和会会
員22名は雄琴温泉お迎え
のバスで1号線を出発。

鴨川を渡る五条大橋から
も、大文字山、比叡山は
薄墨ばかり。それでもお
天気の心配はなさそう。
すぐ東山トンネル。山科
へ出るともう日差しがは
つきりしていて、両側の
もう西本宮の前。吉色豊

いよいよ雄琴温泉「び
わ湖花街道」に到着。玄
関でもう一度写真。付近
にはかつての「オゴト」
の名残は微塵も感じられ
ない。落ち着いた雰囲気
に包まれている。

お待ちかねお食事はこ
の旅館自慢の和食。なに
からなにまですべて老齢
の口にもやさしくいただき
れる。話はずむ、料理
はおいしい。程よいアル
コールと共に全メニュー
をお腹におさめてみなさ
んご満悦。

食事のあとは美人湯が
売りの温泉入浴。く
つろぎの部屋からは紅葉
がさびしげに浮いていた。
西山からの夕陽に影が
長くなつた五条室町で解



びわ湖花街道前で（久城正さん撮影）



社会福祉法人 京都福祉サービス協会

総合福祉施設

修徳

京都市下京区新町通松原下る富永町110-1

- ◆特別養護老人ホーム ☎ 351-2181
- ◆ショートステイ ☎ 351-2139
- ◆デイサービスセンター ☎ 351-2191
- ◆居宅介護支援事業所 ☎ 351-2152
- ◆地域包括支援センター ☎ 351-2153
- ◆児童館 ☎ 353-6399